

市民力が結集された「選ばれたまち小金井」をめざして

始めに、長年にわたる本市の可燃ごみ処理のご支援、また、可燃ごみの共同処理に對しまして、ご理解とご協力をいただいている多摩地域の各団体や東京都など、全ての施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

市政の最重要課題のひとつである可燃ごみの処理につきましては、浅川清流環境組合(構成市：日野市、国分寺市、小金井市)において、新可燃ごみ処理施設の平成32年度の本格稼働をめざして事業を進めてまいります。本市としましては、新施設が稼働するまでの間、引き続き、市内から発生する可燃ごみ処理のご支援をいただけるよう、また、組合構成市として与えられた責任を誠実に果たすべく全力を尽くしてまいります。

平成29年度予算は、引き続き厳しい財政状況であるとの認識のもと、財源の確保および経費の削減に努め、限られた財源の中で市民サービスのさらなる向上を図るため、最小の経費で最大の効果を得られるようあらゆる視点で検討を行った結果、一般会計の総額は、前年度から2億2,200万円(0.6%)減の399億8,200

万円となりました。その主な事業につきましては、新庁舎建設や(仮称)新福祉会館建設に向けた取り組みをはじめ待機児童解消対策としての公立園や民間園の定員拡充、認可保育所と認可外保育所の保護者負担の格差是正、私立幼稚園等に在籍する園児の保護者の負担軽減、次期学習指導要領実施に向けたICT機器の導入、学校施設の非構造部材改修工事、そして、平成30年に迎える市制60周年の準備、在宅療養支援窓口の開設、街路灯のLED化等が挙げられます。(下表参照)

最後に、人口減少や少子高齢化など、地方財政の構造的課題に對処し、持続可能なかつ自律した行財政基盤の確立を図っていくため、「小金井市第4次基本構想・後期基本計画」、「小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「未来をひらく小金井市改革」を推進し、次世代から「選ばれたまち」、市民力が結集された「選ばれたまち」をめざし、「選ばれたまち」をめぐり、市民サービスの向上、行政の質的転換、財政再建を図り、真の行財政改革を断行してまいります。決して平坦な道ではありませんが、市民の皆様との対話を通じ、オール小金井の精神で、未来に輝く小金井を創ってまいります。

小金井市長

西岡真一郎

平成29年度主な事業一覧

(単位：千円)

Table with 2 main columns: 'みどりあふれる快適で人にやさしいまち (環境と都市基盤)' and '豊かな人間性と次世代の夢を育むまち (文化と教育)'. It lists various municipal projects and their estimated costs in thousands of yen.